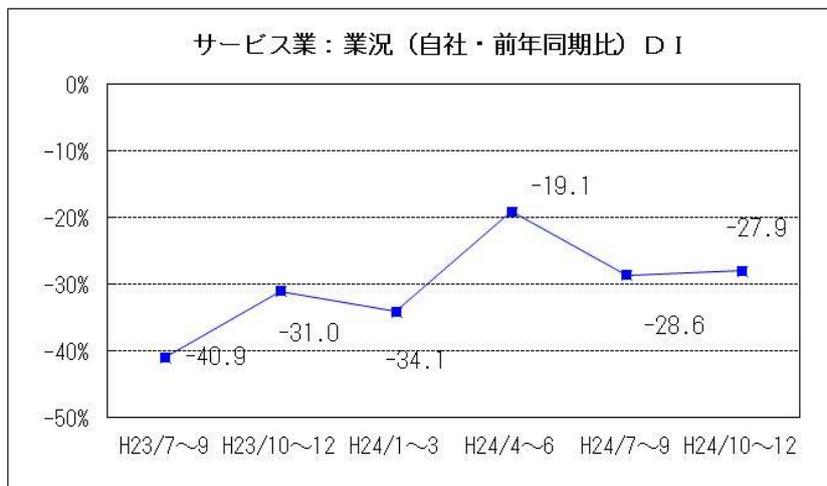


5. サービス業の動向

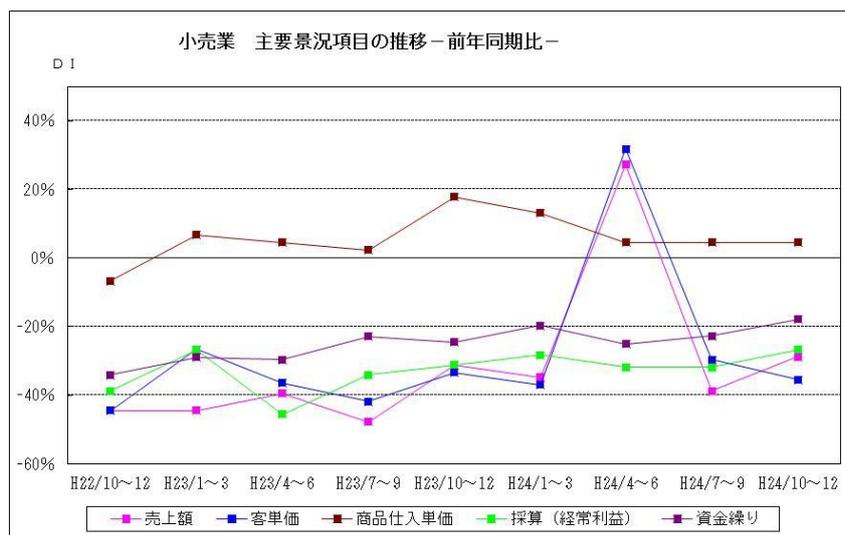
(1) 業況概要（前年同期比）

今期の業況DI値は、マイナス27.9。前期マイナス28.6から0.7ポイント上昇した。来期見通しはマイナス40.5と下落の見込み。



サービス業の主要景況項目DI値の推移（前年同期比・%）

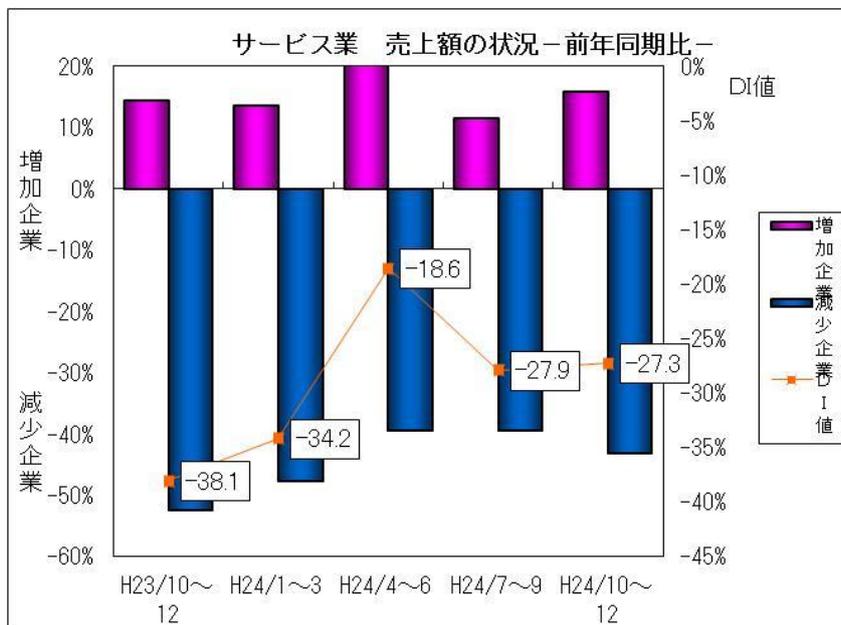
	前々期 (24年4月~6月)	前期(A) (24年7月~9月)	今期(B) (24年10月~12月)	今期と前期の差 (B) - (A)	来期 見通し
売上(収入)額	▲18.6	▲27.9	▲27.3	0.6	▲29.6
客単価	▲18.6	▲16.2	▲20.4	▲4.2	▲22.7
材料等仕入単価	11.9	11.9	11.6	▲0.3	16.6
採算(経常利益)	▲19.6	▲33.3	▲31.8	1.5	▲32.6
資金繰り	▲21.4	▲27.9	▲13.6	14.3	▲23.3



(2) 主要項目の概況

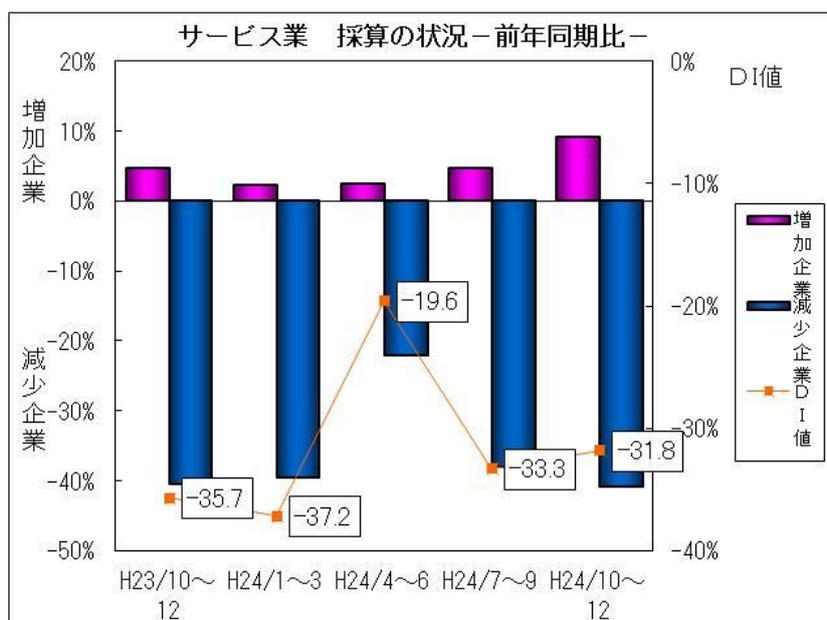
①売上（収入）額（前年同期比）

今期の売上（収入）額DI値は、マイナス27.3。前期のマイナス27.9から0.6ポイント上昇した。来期見通しは、マイナス29.6と下落の見込み。



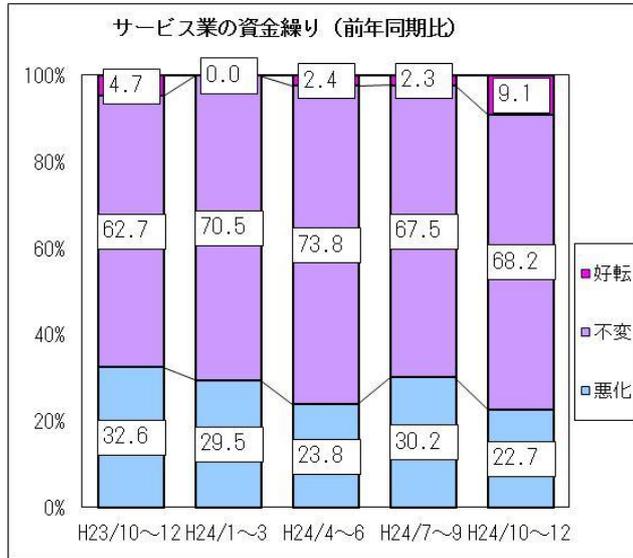
②採算（前年同期比）

今期の採算DI値は、マイナス31.8。前期のマイナス33.3から1.5ポイント上昇した。来期見通しは、マイナス32.6と下落の見込み。



③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰りD I 値は、マイナス 13.6。前期のマイナス 27.9 から、14.3 ポイント上昇した。来期見通しはマイナス 23.3 と下落の見込み。

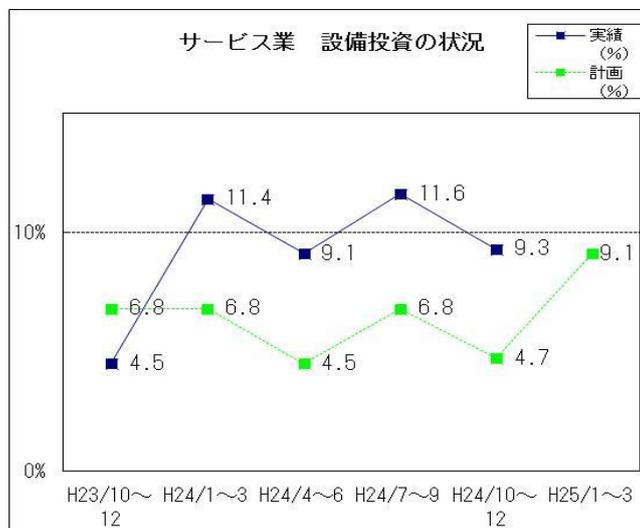


④設備投資

新規設備投資の状況

	あり	投 資 内 容								なし
		土地	建物	サービ ス	車両・ 運搬具	付帯 施設	OA 機器	福 利 厚 生 施 設	その他	
前期実施 (実数)	5	0	1	2	1	1	0	0	1	38
(%)	11.6	0.0	20.0	40.0	20.0	20.0	0.0	0.0	20.0	88.4
今期実施 (実数)	4	0	0	1	0	2	1	0	0	39
(%)	9.3	0.0	0.0	25.0	0.0	50.0	25.0	0.0	0.0	90.7
来期計画 (実数)	4	0	0	2	1	0	1	0	0	40
(%)	9.1	0.0	0.0	50.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	90.9

今期設備投資を実施した企業は 4 社（9.3%）。前期（平成 24 年 7～9 月期）より 1 社減少。来期は 4 社（9.1%）がサービス、車両・運搬具、OA 機器への投資を計画している。

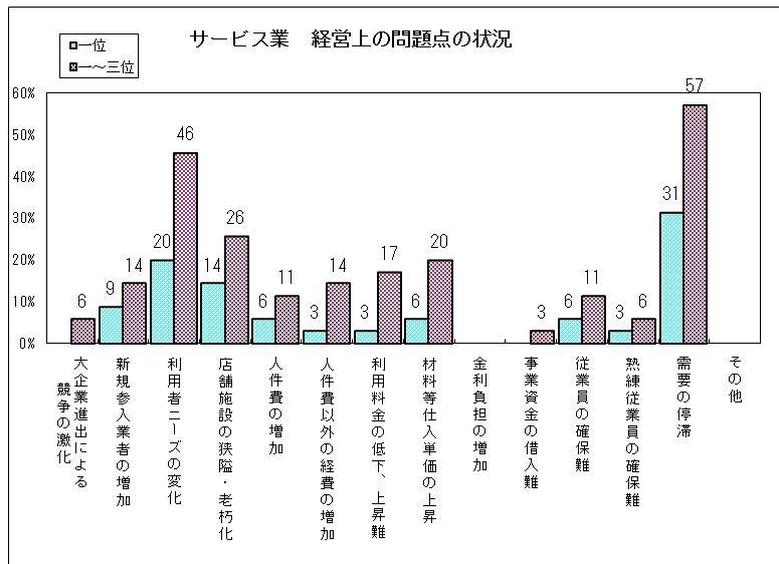


⑤経営上の問題点

今期、サービス業が経営上の問題点として一位から三位にあげる項目は、

- ・ 「需要の停滞」 (前期 54.1%→今期 57.1%)
- ・ 「利用者ニーズの変化」 (前期 35.1%→今期 45.7%)
- ・ 「店舗施設の狭隘・老朽化」 (前期 14.0%→今期 26.0%)
- ・ 「材料仕入単価等の上昇」 (前期 29.7%→今期 20.0%)

となっている。



以上